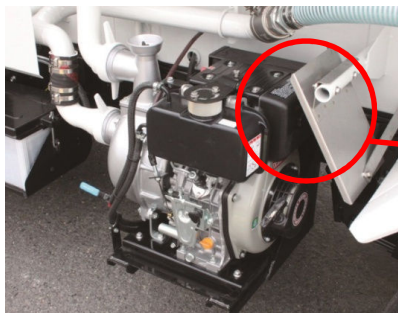


改善箇所説明図



【車両外観】



【水ポンプ用エンジン】



【エレメント】

【基準不適合発生箇所】

散水車の水ポンプ用エンジンにおいて、カムの形状が不適切なため、エンジンを停止寸前の状態からアクセルを急激に最高回転状態まで作動させた際に、エンジンが逆回転することがある。そのため、排気ガスが吸気側へ吐き出され、エアクリーナ内のエレメント、エアクリーナカバーを焼損するおそれがある。

【改善の内容】

全車両、水ポンプ用エンジンのカムを対策品に交換する。

【識別方法】

改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカ付近に、No. 3562のステッカーを貼付及び水ポンプ用エンジン下部に○印の打刻を実施する。

